

# “あびこ”で実現する、のびのび充実ライフ

東京通勤圏としての好アクセスに加え、手賀沼周辺に広がる豊かな自然が魅力的、と若い子育て世代からも大注目の我孫子市。実際に移り住んだ伊藤さんファミリーの声と共に、その魅力を探りました。

住み替え VOICE



## 自然に囲まれた“あびこライフ”は、満足度100%!

「私が清流・長良川の近くで育ったこともあり、水辺があって自然が豊かなところで子育てをしたいと思いました。都心の職場から1時間前後の距離でリサーチしましたが、我孫子は希望にぴったりでした。都心へのアクセスはとて素晴らしい(東京駅まで直通で約40分)のに、手賀沼や周辺の自然の存在感は大きく、東我孫子の方には田園が広がり、利根川もある。手賀沼から見える朝日や夕日、桜並木や夏の空が、とても美しいんです。この自然に囲まれないながら、買い物などの生活環境、医療や教育も不便はありません。こんな場所は他にないですね。都心から帰ってくると、空気が澄んでいる感じがしてホッとします」(良太さん)

「知り合った方々が優しくて穏やかで、みんなで子育てしていこうという雰囲気があります。我孫子市には、ファミリーサポートセンター(会員制)など、頼れる子育てサービスもあるとママ友さんから聞きました。今後、私が仕事をするようになったとしても心強いですね」(春香さん)

【プロフィール】  
都内勤務の夫・伊藤良太さん(40歳)と妻・春香さん(36歳)、長女(5歳)、長男(3歳)の4人家族



### ✦ 我が家の隠しスポット ✦ 東我孫子の田園風景

都心から近いところに、こんな規模の自然があることに驚きました。住環境は整いながら、豊かな自然がある。それが両立しているところがいいですね。



新宿区 >>> 我孫子

伊藤さんファミリーの住み替えプロセス

STEP 1

2020年頃

#### 通勤1時間の範囲と豊かな自然を条件に情報収集

神奈川県、東京、千葉を中心にリサーチしました。豊かな自然で知られる鎌倉や逗子、都内は小金井辺り、千葉は北西部から湾岸エリアまでくまなくチェック。自然の豊かさや利便性、通勤電車の混雑状況などから、我孫子を選びました。

STEP 2

2021年9月

#### 駅近くの賃貸マンションで我孫子の暮らしやすさを体験

手賀沼や自然の豊かさに惹かれたものの、いきなり戸建て新築はせず、お試しで賃貸マンションを探しました。我孫子駅近くの物件が出たのですぐに引っ越し。実際に暮らして、生活の便利さや出会う方々の穏やかさに触れ、住み替えを決めました。

STEP 3

2024年10月

#### 手賀沼が近いエリアで理想の戸建てを実現

子育ては戸建てで!と思っていたところ、手賀沼近くで理想の土地を見つけたので即決。我孫子は、土地購入・戸建て新築を、都市部に比べればリーズナブルな負担で実現できます。週末には子どもたちと庭いじりやBBQを楽しんでいます。



#### 「住み替えVOICE」をチェック

市の魅力発信チャンネルでは、移住者の皆さんのインタビューを紹介しています。

## 子育て支援

子供が元気にすくすく育つように街全体で応援!



#### 保護者と子どもの交流「子育て支援センター」

妊娠中から就学前までの子どもと保護者が集える、子育て支援センターが市内に4カ所あります。地域子育て相談やイベント、講習会なども実施。気軽に利用できます。

#### 子育てコンシェルジュ

妊娠中から就学前までの子どもについて、専門スタッフが情報提供や相談を受けます。利用は予約優先。

#### 幼・保・小連携を推進

子どもたちの学びや発達や円滑に接続できるよう、市内の幼稚園・保育園・認定こども園と小学校が連携しています。

#### 病児・病後児保育

病気が回復期の子どもや、保護者が傷病、出産などで家庭での保育が難しい子どもを一時的に預けられる施設があります。

#### 放課後の子どもの遊び場「あびこクラブ」

市内13の全小学校に設置。年間2,000円で、サポーターと呼ばれる地域の人々に見守られながら過ごせます。習字や囲碁・将・ショートテニスなども挑戦できます。

#### 我孫子駅前妊娠・育児相談窓口

妊娠届の提出手続き、母子健康手帳の交付のほか、妊娠期から子育て期にわたり、保健師が情報提供や相談に応じます。

#### 保育園の産休・育休明け入園予約

産休・育休後の、公立保育園への入園予約を受け付けています。スムーズに職場復帰できるよう、市がバックアップします。

#### 市立小中学校の学校給食費の負担軽減

小学校の給食費は完全無償化、中学校のうち第3子以降の給食費は完全無償化、第1子・第2子の給食費は月額1,000円を補助します。物価高騰分の補助や食物アレルギー等にも対応。

## 推しスポット

家族で楽しめるアクティビティーがいっぱい!



#### LUUPの電動アシスト自転車で巡ろう

手賀沼公園やけやきプラザなど、市内6カ所に観光シェアサイクル「LUUP」を設置。手賀沼周辺を電動サイクルで快適に巡ろう。



使用料:20分100円。LUUPアプリをダウンロードの上、利用を。



#### 手賀沼公園

手賀沼の畔にある、市民の憩いの場。子ども広場には木製の遊具や砂場があり、岸辺の親水護岸では水に触れることも。また、公園内にはミニ鉄道もあり、土・日曜、祝日に運行しています。

■我孫子市若松1  
TEL04-7185-1542 (公園緑地課)

#### 手賀沼親水広場・水の館

水質保全の大切さを伝える、手賀沼をかたどったミニ手賀沼と、夏期には水遊びができるじゃぶじゃぶ池があります。アスレチック要素や水にまつわる遊具もあり、子どもに大人気。水の館の3階には、土・日曜、祝日のみ定期上映するプラネタリウムも。

■我孫子市高野山新田193  
TEL04-7184-0555 (「水の館」内)



#### あびこブルーベリーガーデン

新規就農支援を利用して農園を引き継いだオーナーが手がける観光農園。50品種600本育成し、7月中旬から8月中旬まで新鮮な完熟ブルーベリーの摘み取りが楽しめます。

■我孫子市根戸新田  
TEL080-2551-3597  
https://blueberry-garden.jp



#### 仲馬倶楽部

利根川のそばにある乗馬クラブ。20分レッスン付きの体験乗馬やひき馬体験、小さな子どもはポニーに乗ることが出来ます。やさしい馬とのふれあいに癒やされます。

■我孫子市江蔵地1027-6  
TEL04-7188-2864  
https://www.nakamaclub.com



#### あびこ農産物直売所あびこん

季節ごとに地元産の旬の野菜がずらりと並び、我孫子の地産地消の拠点。農業改良普及員のチェックを受けた、採れたてで鮮度抜群の農産物のほか、手づくり惣菜なども人気です。

■我孫子市高野山新田193 (「水の館」1階)  
TEL04-7168-0821  
https://www.abiko831.jp



#### 高野山桃山公園

下総台地の縁にあたる高台の広い緑地が広がる公園で、手賀沼の眺望が楽しめます。階段の下の湧水を使って復活させたピオトープでは、水遊びやザリガニ釣りもできます。

■我孫子市高野山454-3  
TEL04-7185-1542 (公園緑地課)

#### 手賀沼カヌークラブ

パドルをこいで水面を滑るように進む、非日常的な体験ができます。1人乗りと2人乗りがあるので、家族参加も。

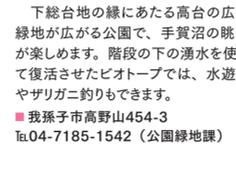
https://teganuma.exblog.jp/



#### アルパトロスヨットクラブ

手賀沼を拠点に、風を操りながらのセーリングを楽しめる小型ヨットの体験試乗を開催しています。初心者でも基礎から丁寧に指導してもらえ、まずは体験を。

■TEL090-2567-0343 (大室さん)  
https://aycabiko.org



#### 夏 summer

#### 手賀沼花火大会(我孫子会場)

1987年に開催された、利根川の治水100周年記念の花火大会が始まり。約1万3500発の打ち上げ数は全国屈指。尺玉や迫力たっぷりスターメイン、湖面に咲く水中花火は必見!

#### 秋 autumn

#### ジャパン・バード・フェスティバル(JBF)

2001年から始まった、日本最大級の鳥の祭典。野鳥の宝庫である手賀沼周辺に、国内外から約100の団体・企業が集い、鳥学講座やバードウォッチングツアーなどを開催。

#### 冬 winter

#### 白樺芸術祭ABIKO

市民・大学・行政・企業(産学官民)が連携して開催。白樺派の文人・芸術家たちが滞在し、創作に励んだ地で、白樺派の足跡と現代の若手アーティストをつなぐ文化芸術の祭典です。



## Event Calendar

### ／ イベントカレンダー ／

四季折々に開催される、さまざまなイベントが“あびこ暮らし”を彩ります。

#### 春 spring

#### お花見スポット

#### 「手賀沼遊歩道」

手賀沼公園から続く、約5.3kmの散策コース。春には、ソメイヨシノを中心に20種類600本ほど、さまざまな色の桜が並びます。夜桜ライトアップも幻想的。



#### 初夏 early summer

#### 親子で楽しめる「Enjoy手賀沼!」

手賀沼とその周辺施設で、遊んで、学んで、体験して、見て、食べる。多彩な企画を楽しみながら、我孫子を知ることができる人気行事です。毎年5月第2日曜日に開催。



#### 初夏 early summer

#### 手賀沼トライアスロン大会

手賀沼周辺を舞台に行うトータル51.5kmのトライアスロン。2023年にパラ選手3人が初参加。2025年にはデュアスロン部を新設。6月に開催し、年々スケールアップしています。



#### 夏 summer



#### 秋 autumn

#### ジャパン・バード・フェスティバル(JBF)

2001年から始まった、日本最大級の鳥の祭典。野鳥の宝庫である手賀沼周辺に、国内外から約100の団体・企業が集い、鳥学講座やバードウォッチングツアーなどを開催。



#### 冬 winter

#### 白樺芸術祭ABIKO

市民・大学・行政・企業(産学官民)が連携して開催。白樺派の文人・芸術家たちが滞在し、創作に励んだ地で、白樺派の足跡と現代の若手アーティストをつなぐ文化芸術の祭典です。

